

学校教育目標	「みんなと のびる」 ～自ら学び 関わり 高まりあう 児童の育成～	経営理念	【ミッション】生涯にわたって主体的に学び、多様な他者と協働し高まりあおうとする人間力を育成する (ビジョン) 1 児童一人一人が、自己存在感を実感し、共感的人間関係の中で「豊かな心」を育むことができる温かい学校 2 児童一人一人が、学ぶ楽しさを実感し、みんなと伸びる中で「確かな学力」、「たくましい体」を育む学校 3 教職員一人一人が、児童に対する愛情と教育に対する使命感を持ち、専門性を発揮しながら対応できる組織的な学校 4 「開かれた教育課程」のもと、家庭や地域と連携し、伝統の継承と創造を実現する学校
--------	---	------	---

評価計画						自己評価				学校関係者評価 (学校運営協議会による評価)		改善方策			
項目	重点	中期経営目標	短期経営目標	目標達成のための方策	評価項目	目標値	達成値		達成度	評価	結果と課題の分析	評価	コメント	改善方策	
							10月	2月							
豊かな心(徳)	1	多様な他者を尊重し、協働できる児童の育成	いじめ、不登校、問題行動のない学校・学年・学級づくり 東広島スタンダードの定着	学校・学年・学級経営の充実(情報の共有化と組織的な対応) 縦割り班活動の充実 無言掃除、無言移動、無言集合の徹底 ノーチャイムによる学校生活 キラカードの活用 心のサポーター、スクールカウンセラーの活用	「3つの無言(今年度重点目標『無言移動』ができた)項目での、児童の肯定的評価を80%以上にする。」 「よく挨拶をする」項目での、保護者の肯定的評価を70%以上にする。	80%									
確かな学力(知)	2	主体的、対話的に深く学ぶ児童の育成	個別最適な学びの実現 協働的な学びの実現 基礎学力の向上	ユニバーサルデザインの視点による授業づくり(場、ルール等) 授業研究を中心とした校内研修等による教師の授業力の向上(指導方法の工夫と改善) GIGAスクール構想の推進(ICTの活用による学びの充実) 探究的な学習や体験活動の充実 自学コンクールの実施	「なぜだろう、やってみたいと思う」項目での、児童の肯定的評価を90%以上にする。 「〇〇科(研究教科等)の授業が楽しい、よくわかる」項目での、児童の肯定的評価を85%以上にする。 国、算、社、理の中から任意の1教科について、単元末テストの学級平均点を85点以上にする。	90%									
たくましい体(体)	3	健康でたくましい心と体の育成	望ましい生活習慣の確立 体力、運動能力の向上	健康教育の充実 体育科授業の充実 体育的行事の充実(感染症対策等の周知、徹底)	「運動やスポーツに取り組んでいる」項目での、児童の肯定的評価を85%以上にする。 「立ち幅跳び」、「反復横跳び」において、体力テストにおける得点平均が、前年度の当該学年を0.1ポイント以上上回る。	85%									
地域とともにある学校づくり	4	保護者や地域に開かれた信頼される学校づくり	保護者、地域と連携した「共育」の推進	学校運営協議会制度の推進(地域団体との交流、学校支援ボランティアの活用) 学校教育活動に関する情報発信の充実	「学校は、保護者や地域と連携を密にしている」項目での肯定的評価を90%以上にする。 「学校の教育活動や児童の様子がよくわかる」項目での肯定的評価を90%以上にする。	90%									
			「働き方改革(業務改善)」の推進	業務改善の推進による時間の確保(日課表の見直し、教職員の協働体制の確立) 積極的な年休取得奨励(年間行事の見直し、一斉閉庁日の設定)	勤務時間外在校時間月平均60時間以上(年平均)の教職員を0%にする。 「所属校は、働きやすい職場である」項目での肯定的評価を90%以上にする。	0%									

※目標の精選と重点化を行い、重点の項に「1」「2」「3」で表示する。